

## ◆ 2024 年 度 活 動 報 告 シ ー ト ◆

団体名：NPO法人 地域人ネットワーク

27A-22

代表者：代表理事 白瀧 康次

URL : <https://chiikijin.com/index.html>

---

### 1. 活動が必要とされた状況

埼玉県の有地を利用したナタネの栽培と野菜づくりの農業体験教室を開催し、見沼田んぼの環境保全と青少年の健全育成を目標とした活動を行なっている。2007年にサイサン環境保全基金で購入した歩行型トラクターの老朽化に伴う新規導入が必要となってきた。加えて、乳牛飼育農家から安く大量に購入している乾燥牛糞にネズミ麦の種が混入していたため、人手によるネズミ麦除草が負担になっていた。このため、トラクターに土の表面を掻き取って除草ができるスパイラルロータを取り付け、効率化を図る必要があった。

### 2. 活動の内容（実施時期、参加人数、活動内容など）

9月19日に、歩行型トラクターにサイサン環境保全基金のシールを貼り付けた（写真①）。11月から歩行型トラクターにスパイラルロータを取付けてナタネ畑の畝間の除草作業を行なっている（写真②及び写真③）。



写真① シール貼付け



写真② 除草作業



写真③ 除草作業

### 3. 活動の成果

スパイラルロータによる除草作業は小さな雑草を容易に刈り取ることができ、かつ耕耘のように深く耕さないため、新たな雑草の発芽が少ないことを確認した。

また、人手による除草に比べ短時間で広い面積の除草を行うことができています。

### 4. 今後に残された課題

菜種収穫時の脱穀作業に関しては、これまで体力的な負担が大きく問題であるが、菜種に適した動力型脱穀機が市販されていないため、人力に頼らざるを得ない状況が続いている。プーリなどでエンジン動力を手持ちの足踏み脱穀機に伝える工作ができる昔ながらの町工場的なところがあれば検討してみたいと考えている。